

日本語教員養成課程

国内外で求められています

外国語としての日本語について、日本語教育の歴史、教授法の理論と実践を学びます。授業の計画を立てたり、教材を作ったり、教具の使い方を練習したのち、摂南大学の外国人留学生を対象に実際に日本語の授業を行います。



「日本語教授法Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」「日本語学」「日本語教育実習演習」などの関連科目があります。この課程で学んだ学生たちが、卒業後に国内外の日本語教育機関で日本語を教えています。

日本に住む日本語ノンネイティブスピーカーの人たちも増え、国内での日本語教育ニーズも高まっています。多数の卒業生が日本語教育に携わっています。

